

# 平成26年度 体育科教育にかかわる現状と課題

部長 堀川 章

## 1 体育科教育の動向

### (1) 全体的な傾向

学習指導要領に明記されている「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる」を根幹におき、「授業実践」「実技講習(研修)」の研修を通して「授業改善」「指導力向上」を目指し、児童の実態や地域性を踏まえ、工夫を凝らしながら取り組んでいる。

中には、「小・中の連携並び発展を重視」「1年間の取組をレポートにまとめ配布」「研修の内容をたよりとして発信するなど部員以外の教員への啓蒙」「ニュースポーツの教材化」などに力を入れて取り組んでいる郡市もある。また、会員数の多い郡市では、いくつかの運動領域にグループ化をして研修をより深く推進しているところもある。

### (2) 授業研究の実際

体育科の課題に基づいた研究主題を設定し、目指す授業に向けた「授業改善の在り方」に取り組んでいる。さまざまな運動領域による数多くの授業研究が以下のとおりに行われた。

上越市：ゲーム「ハンドボール型ゲーム」(4年) 柏崎市刈羽郡：陸上運動「持久走」(5年生) 糸魚川：球技「バスケットボール」(中学) 妙高市：ゲーム「アタックプレイボール」(4年) 長岡市三島郡：器械運動「マット運動」(小中) 「跳び箱運動」(小中) (大学准教授による小中学校への出前授業) 十日町市中魚沼郡：器械運動「マット運動」 (中学) 燕市西蒲原郡：器械運動「マット運動」(6年) 新潟市：器械運動「跳び箱運動」(5年) ボール運動「タッチ&キャッチバレー」 (6年)	新潟市：器械運動「跳び箱運動」(3年) ボール運動「仲間とボールをつないで関係 プレー!目指せ!チームアタック」(6年) 新発田市北蒲原郡：ボール運動「サッカー」 (3年) 村上市：陸上運動「走り高跳び」(6年) 五泉市：ボール運動「バスケットボール」(6年) 阿賀野市：ボール運動「ハンドボール」(5年) 佐渡市：ボール運動「ソフトバレーボール」 (6年) 胎内市：体づくり運動「柔道の帯を使って」 (中学教師による小学校への出前授業) 武道「剣道」(中学)
---	--

※参考：小中連携による授業研究(上越市、糸魚川市、妙高市、十日町市中魚沼郡、胎内市)  
外部講師(大学、他郡市)による授業指導(上越市、長岡市三島郡、新潟市、阿賀野市)

### (3) 実技講習(研修)の実際

児童の体力課題や教師の指導課題などに応じた講習(研修)を専門の外部講師を招聘して行い、より高い「指導力」「専門性」を身に付けるために取り組んでいる。内容は以下のとおりである。

「集団行動」…上越市 「器械系」…長岡市三島郡、燕市西蒲原郡 「陸上系」…柏崎市刈羽郡、長岡市三島郡、 三条市、小千谷市、阿賀野市 「水泳系」…小千谷市、佐渡市	「球技系」…長岡市三島郡、三条市、見附市、 燕市西蒲原郡、魚沼市、五泉市 「ダンス系」…長岡市三島郡、加茂市南蒲原郡、 燕市西蒲原郡、五泉市 「スキー系」…小千谷市、十日町市中魚沼郡、 南魚沼郡
--	--

## 2 体育科教育の課題

「1学校1取組」や各郡市の計画的できめ細やかな取組によって、新潟県の体力実態は全国上位を保っている。しかし、体力テストの項目別では満足のいく結果が残せていない項目がある。また、児童一人一人に目を向けると運動に対しての「二極化」が顕著である。

生涯体育が叫ばれている今、一人一人の児童に「運動の特性」に触れた「できた喜び」を味わわせ、「運動の楽しさ」を体得させる必要がある。そのためには、各郡市での研修を充実・深化・浸透させながら、教師一人一人が指導する種目に対しての知識と技能を持ち合わせる事が絶対条件である。そのことが「授業力向上」につながるとともに、生涯にわたって運動を愛する児童を育成できるものと考えている。